

令和5年度

小規模多機能型居宅介護サービス評価

社会福祉法人 高田福祉会

ケアホーム笛吹の里

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6年 1月 24日

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 全職員の改善計画を基に検討

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		7	1	2	10

前回の改善計画	
①利用開始後、1ヶ月を目安にケアマネ・看護・担当介護にてカンファレンスを行い援助内容を評価する ②利用前に本人の顔写真や部屋の写真 (本人家族了承の場合) など生活動作以外の面の情報も収集し、初期支援に活かす ③利用前はフェイスシート、利用後の対応変更はケアカルテ (介護記録) にて周知。 確定した支援内容は小規模多機能介護計画に記載	
前回の改善計画に対する取組み結果	
①②③計画通り実施できている。利用初期は支援の変更が多いが記録とコミュニケーションにて全体に周知している。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?		8	1	1	10
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?		6	4		10
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?		7	3		10
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?		5	5		10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
新規利用者への初期支援は適切に対応できている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
現状の対応で十分である	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
なし	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6年 1月 24日

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 全職員の改善計画を基に検討

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	3	3	3	10

前回の改善計画	<p>①半年毎に小規模多機能介護計画の評価を担当介護が行う</p> <p>②自宅へ職員が3人行くのは難しいので、家族に施設へ来てもらう、ZOOMを使用するなど、本人家族・多職種でのカンファレンスを行っていく</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>①計画通り実施できている。</p> <p>②事業所内での多職種による職員カンファレンス、自宅での本人家族含めた関係機関による担当者会議を実施している</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		8		2	10
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		8		2	10
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		3	5	2	10
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		5	3	2	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
②個々の介護計画書とは別に全利用者の当面の目標を一覧化し、パソコン管理にしたことで、見やすくなった。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
③目標が状態に合っていない方がおり、目標を目指した関わりができていない。 ③目標に沿った具体的かつ個別的な対応が示されていない方がいる。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
③1年毎または状態変化時のカンファレンス実施時に目標の見直しを行い、職員間で共有する。また、カンファレンスにおいて、目標達成へ向けた具体的な支援内容を定め、同様に職員間で共有する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6年 1月 24日

3. 日常生活の支援

メンバー 全職員の改善計画を基に検討

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		5	3	2	10

前回の改善計画
①必要時にケアマネ・看護・担当介護でミーティングを実施し、対応を決め全体に周知する。 一時的な対応を除き、支援内容を変更した場合は適宜小規模多機能介護計画を修正する。 ミーティングの内容は介護記録に「M実施」と入力する ②利用者が通いサービスの中で役割のある生活を送ることで認知症の進行防止と自立支援に繋げていく
前回の改善計画に対する取組み結果
①支援内容変更後の小規模多機能介護計画の修正を忘れてしまいがちである ②全員ではないが利用者個々のできる力を活かし、地域の役に立つ機会も提供できた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		3	5	2	10
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	1	8	1		10
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		3	6	1	10
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?		9	1		10
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?		9	1		10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
④⑤気持ちや体調の変化にはすぐに気づき、家族等への確認、必要な支援、情報の共有ができています	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
現状の対応で十分である	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
なし	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6年 1月 24日

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 全職員の改善計画を基に検討

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?				10	10

前回の改善計画	
①エコマップのテンプレートを作成し、4月中に特定の人物を挙げ、ケアマネ・担当介護が中心となり、エコマップを作成する	
前回の改善計画に対する取組み結果	
①エコマップは作成できていない	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		3	5	2	10
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		2	5	3	10
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		2	5	3	10
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		3	1	6	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①②サービス利用の増加により、地域との関係が減少してしまう傾向があるため、本人の生活スタイルや人間関係などから本人に適した利用を本人・家族と相談している	
②地域での関係性ができている方については今後も継続していけるように関わっている。	
④民生委員や地域の資源等は以前よりも把握できている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①②記録以外に把握するものがなく理解できていない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
①エコマップ作成専用のソフトを導入。まずはシンプルなエコマップを作成する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6年 1月 24日

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 全職員の改善計画を基に検討

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?		5	2	3	10

前回の改善計画	
①事業所が提供できる通い・訪問サービスの一覧を作成し、できることできないことを明確にすることでなんでも屋からの脱却を図り、地域資源を活用しながら自立支援に繋げていく	
②高齢者が必要としている地域資源（上越市内）をリスト化し、利用者への提案・活用しやすくする	
③多職種での個別ミーティングを必要時に行い、記録・申し送りにて全体へ周知する	
前回の改善計画に対する取組み結果	
①訪問サービスの一覧表が未作成	
②地域資源のリスト作成は停滞している	
③適切に実施できている	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		6	2	2	10
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?		8	2		10
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?		8	2		10
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?		10			10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①配食サービス・生協・薬の配達・町の電器屋さん等の地域資源を利用し事業所の負担を軽減できている	
④本人・介護者のニーズに合わせて柔軟なサービスの提供や緊急時における受診・訪問サービスの提供ができています。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
②訪問サービスについて提供できるサービス内容が具体的にないため、便利屋のような要求を受け取る時があり、適切な訪問ではないと感じる	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
②提供できる訪問サービス一覧を作成し、利用者・家族にも提示する	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6年 1月 24日

6. 連携・協働

メンバー 全職員の改善計画を基に検討

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	3	4	2	10

前回の改善計画

①利用者個々の地域との繋がりを継続していけるよう感染状況を見ながらサロンやイベント、ボランティア活動に参加していく  
②利用者の手作りを寄贈・フリーマーケット等で販売する  
③施設でできる地域貢献活動を進めていく。屋外の活動については協力可能な家族に働きかけを行う  
④子供が施設に入りにくい状況は続くと思われるので小学校や保育園で活用できそうな物を作成。

前回の改善計画に対する取組み結果

①地域との関わりは感染症対策をしながら少しずつ増えてきているが、特定の方しか参加できていない  
②小学校へ寄贈する雑巾作りや三郷マルシェでの手芸品販売など実施した  
③三郷地区運動会での応援グッズ作製

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	1		2	7	10
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?			2	8	10
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?			6	4	10
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?			3	7	10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

③④地区運動会、サロン、マルシェでの出品等、地域のイベントに参加している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

③特定の方しかサロンやイベントに参加できていない (三郷地区以外の方も自分の地区のサロンに行ければいいと思う)

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

③家族や民生委員、各地区の地域包括支援センターを通じてサロンやイベント開催情報を収集し、利用者・家族に提案する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6年 1月 24日

7. 運営

メンバー 全職員の改善計画を基に検討

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	3	3	3	10

前回の改善計画
①地域のサロン等に利用者と参加し、地域の方と関わる機会を持ち、情報を得る（コロナ次第） ②施設の公式LINEを開設し、広報誌やホームページを通じて周知する。地域の方からの意見や問い合わせ、情報発信等に利用
前回の改善計画に対する取組み結果
①感染状況を見ながら三郷地区のサロンに定期的に参加した ②公式LINEを開設し、納涼祭の動画等を家族に配信。今後は配信だけでなく、家族との連絡ツールとしても活用していきたい

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?		1	5	4	10
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?		5	2	3	10
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		2	2	6	10
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		3	3	4	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
②利用者・家族からの意見は早急に検討し、運営に活かしている ④三郷地区運動会の応援グッズ作製依頼を受け、うちわを作製した。 三郷地区文化祭に事業所で作製した人形や個人で作製した手芸品を出品。三郷マルシェにも参加し、販売した。地域で開催されるイベントには協力できるよう努めている。 ④防災訓練は、地域の方も参加できる訓練内容を計画し、地域から数名の参加がある	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
③地域の方との接点が少ないため、意見や苦情はほとんど聞かれていない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
③④地域のイベントやサロン等に利用者と参加し、地域の方と関わる機会を増やし、情報を得る。また、利用者と育てた芝桜を地域向けに販売するなど、地域の方との敷地内での交流も増やしていく。	



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6年 1月 24日

8. 質を向上するための取組み

メンバー 全職員の改善計画を基に検討

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	6	1	2	10

前回の改善計画
①内部研修日は全員出勤とし、参加率を上げる。また、当日の夕方からケアホーム会議を行う ②職員個々の研修計画を基に外部研修を勧め、スキルアップを図る ③事故報告の対策が適切な対策か1・3ヶ月を目安に評価を行う。 リスク委員は事前に準備を行い、ケアホーム会議にて評価し、事故報告書の裏面に記載する。 ④併設事業所で発生した事故で全体への周知が必要な場合はチーフ・ケアマネから自事業所に周知
前回の改善計画に対する取組み結果
①～④計画通り実施できた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか		6	3	1	10
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		2	3	5	10
③	地域連絡会に参加していますか			1	9	10
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		7	1	2	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①新型コロナウイルスの5類移行に伴い、少しずつではあるが、職員個々のスキルアップへ向けた外部研修に参加できるようになってきた。 ④事故発生時は利用者・職員・環境面から要因の分析を行い、改善策を検討している。1・3ヶ月後に会議にて改善策の評価を行っている。介護職員ができる医療行為は個別にレクチャーを受け、事故防止に努めている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
③新潟県小規模多機能協議会に会員登録していないため、地域連絡会に参加できない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
③新潟県小規模多機能協議会に会員登録し、地域連絡会に参加する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6年 1月 24日

9. 人権・プライバシー

メンバー 全職員の改善計画を基に検討

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	7		2	10

前回の改善計画
①半年毎に接遇チェックシートにて自身の接遇を振り返り、必要に応じて上司と面談。 ②ケアホーム会議にて接遇の改善目標を1つ挙げ、実行し、1ヶ月後に評価する。毎月繰り返し行う。 リーダー+職員1名を担当者とする。接遇チェックシートも活かしながら具体的な目標を設定する
前回の改善計画に対する取組み結果
①②計画通り実施できた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	5	5			10
②	虐待は行われていない	5	5			10
③	プライバシーが守られている	3	6	1		10
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2	2	2	4	10
⑤	適正な個人情報の管理ができている	2	3	5		10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
②③「利用者の尊厳を守る・自分がされて嫌なことはしない」を意識した対応に努めている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
③⑤職員間で利用者のことについて話をする際、つい大きな声で話してしまう時があり、プライバシーが守られていないと感じる。また、職員間での指摘もできない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
③⑤毎月会議内で検討している接遇・不適切ケアの改善目標として、より具体的な対応策を決め、プライバシーに対する意識向上に努める。	